



## 呉市女性連合会・呉市赤十字奉仕団



### 目の不自由な方に情報を届ける音訳活動

「音訳」活動とは、目の不自由な方に「文字情報を音声化(録音しCDに)」して届ける活動です。目の不自由な方は行動の困難さは勿論のこと、文字による様々な情報を得ることが制限されます。私たちは、日々受け取る情報の80%を目から得ているのですから、視覚障害は情報障害とも言われます。

私たちは、人権・平和・環境が守られる社会を目指して活動する呉YWCAのグループ活動として、少しでも目の不自由な方々の力になりたいと活動しています。最近では、全国各地にある点字図書館などから様々な音訳図書を取り寄せて聞けるように

もなりました。しかし、地域の広報誌や個人的なもの、その地域のボランティアの活動が必要です。そこで、市政だより・議会だより・社協だより・避難の手引きなどの呉市の広報、その他に新聞・雑誌・身の回りから集めた記事や情報を、小さな本棚・まちかど情報として録音しCDで届けています。そして個人の依頼の時刻表・ラジオ番組・取扱説明書・書籍などにも取り組んでいます。

現在のメンバーは16名。各自が担当個所を自宅でパソコンを使って録音。月2回の例会では、聞きやすい録音図書にするための気づきや意見を交わし合い、技術の向上を目指しています。

私は小学校教諭退職後から20年余り音訳活動を続けてきましたが、若い頃から股関節が悪く、30代後半から杖をつく生活になりました。しかし、職場でも地域でも理解してもらい、自分なりの働きができたことに感謝しています。そのことを心にとめ誰もが尊重され共に生きる社会を願って、私にできるささやかな社会貢献として続けていきたいと思っています。



令和8年度

# 呉市女性連合会

# 呉市赤十字奉仕団総会



令和8年4月11日(土)、新日本造機ホールにて、300人以上の会員参加により、総会が開催されました。

令和7年度事業・決算報告と令和8年度事業計画や予算について審議し、承認されました。



## 美しい呉

### ミニ教育フォーラム

【講師】 呉市副市長 寺本 有伸 氏

【テーマ】 みんなで育てよう 呉のこども



子ども達の健やかな成長のために呉市が取り組んでいる「子育て支援のための環境整備」「子ども達の多様な居場所づくり」「地域全体で学びを充実させるコミュニティスクールの導入」についてお話をされました。

少子化が進み、超高齢化社会を生きていく子ども達に、将来にわたって自分らしく輝いて生きる力を育んでいくために、地域社会全体で多様な体験や学びの場を整備していこうとする呉市の取り組みを学ぶことができました。



### 丸子山 桜の植樹

令和8年5月29日(金)、呉市音戸・倉橋町にある丸子山山頂に向かう登山道に、4本の桜の苗木を植樹しました。

山頂には、1945年撃墜され死亡した米軍飛行士の十字架の碑があり、毎年地元住民の方々が登山道を整備し追悼式を営み、追悼と平和について考える機会として、今日まで取り組んでこられています。

植樹した桜の木の成長と共に、地元の歴史として、平和の大切さを次世代に引き継ぎ、思いを絶やさないよう願っています。



## 研修旅行

4月19日(日)、20日(月)に、県を越えた奉仕団同志との交流を深めたいとの思いで、今年は山口県長門市の赤十字奉仕団と交流研修を行いました。

お互いの日頃取り組んでいる活動内容を知ることで、これからの活動の学びとなり、有意義な交流会となりました。



## 移動定例会 天応地区へ

7月10日(金)、今年度の理事の移動定例会は、2018年(平成30年)7月に西日本豪雨で大きな被害を受けた天応地区へ。まず「復興のシンボル」として設立された「天応学園」を訪れました。坂口校長より、小中一貫校としての学園の状況の説明を受ける中、生徒による防災に取り組む活動の発表もありました。続いて、図書メディアセンターや家庭科室などの特別教室、また防災機能を備え、避難所としての機能を持つ施設の見学をしました。それぞれに工夫が凝らされ、想像をはるかに上回る驚きの連続で、この学園で学ぶ子どもたちの未来に思いを馳せながら、学園を後にしました。

その後、天応まちづくりセンターに移動し、定例会を行いました。

お忙しい中、天応地区の皆さん、ありがとうございました。



▲令和2年に復興記念として植樹された桜の木の前にて

## 地域活動

### ほう酸ダンゴ作り

5月28日(木)、川尻まちづくりセンター工作室でほう酸ダンゴ作りをしました。川尻町女性会では毎年「町内からゴキブリを駆除しよう」とほう酸ダンゴを作り、「取り扱い注意」の説明書とともに、会員及び町内の公共施設に配布しています。今年も会員から提供してもらった玉ねぎをみじん切り後、フードプロセッサーにかけ、ほう酸、小麦粉などと混ぜて280組作りしました。みじん切りに涙を流したり、混ぜ合わせるのに力が要りますが、皆さんに喜ばれるので、作り甲斐が有ます。(注：ほう酸団子の表記について、川尻方式を使っています)



### 三条分団

私たち三条分団は、日々地域に密着した活動をしています。AEDの研修をきっかけにAEDシートを作成したり、ここ2年は防災について研修を行っています。災害時の行動の仕方、災害時に役立つグッズや食品など、分団員が実際に使用して啓発に努めています。また地域からの要望があったベンチをバス停と商店街に設置寄付しました。

今後も地域の様々な団体や保育園、小中学校と連携を深め、住みやすい町づくりに貢献していきたいです。





## にっせきの森 植樹イベント

大和町にっせきの森 植樹イベントに呉市赤十字奉仕団がカレー作りに参加させていただきました。500人分のカレー作りと湯せん米作りを行い、植樹を終えた参加者に提供し、喜んで食べていただきました。春ではあるものの、陽ざしがとても強く、汗だくになりながら頑張りました。



## お知らせ

### event information

### 美しい呉 ふれあいバザー開催!

**日時** 令和8年10月18日(日)  
10:00 ~ 14:00 ※小雨決行

**場所** さくら公園(堺川駐車場跡地 こもれば広場)

**内容** 巻き寿司、鯛飯、コロッケ、焼きそば  
ねじりパン、コーヒーなどの食品  
バザー用品、野菜、花苗等の販売

お問い合わせ 0823-25-3284(呉市市民部地域協働課)

今年もふれあいバザーを開催します。  
たくさんの皆様のお越しをお待ちしています。

## 美しい呉 ふれあいバザー

令和8年 堺川駐車場跡地  
こもれば広場  
『さくら公園』  
(小雨決行)  
10/18(日)  
10時~14時

### バザー用品の 販売



### 出店予定

|      |      |       |
|------|------|-------|
| 野菜   | 花苗   | ねじりパン |
| 巻き寿司 | 鯛飯   | コロッケ  |
| 焼きそば | コーヒー | など    |



主催 呉市女性連合会 呉市赤十字奉仕団  
お問い合わせ ☎ 0823-25-3284 (呉市市民部地域協働課)



## 日本赤十字社活動資金(会費)募集 実績報告

赤十字の理念である「人道」に基づき、日本赤十字社が推進する災害救護などの活動は、皆様からお寄せいただく「活動資金」(会費)によって支えられております。呉市赤十字奉仕団においても、毎年市民ひとり一人の温かいご支援と各分団・自治会の皆様のご協力により、毎年多くのご厚意をいただいております。

**令和8年度集計額 20,969,445円**

市民の皆様の温かいご支援に感謝いたします。心より御礼申し上げます。

## ＊ 編集後記 ＊

前期の行事として、長門市赤十字奉仕団との意見交換会、にっせきの森ボランティア参加等有意義な経験をたくさんしました。7月28日の熊本地震の被災地へ、義援金100万円を送る予定です。

今後も女性会・赤十字奉仕団の活動を頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。

令和8年8月発行 発行責任者 佐藤 光子